

事務事業名	地域振興事務事業 春江		事業コード	02010150101	
所管部署	地域振興課（春江支所）	電話	51-9401	記入者名	小林 英紀
事業対象	市民、地域協議会、はるえいっちょらいでんすけ祭り実行委員会				
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ソフト事業
実施主体	その他	実施手段	業務の全部を委託	委託内容	はるえいっちょらいでんすけ祭り
根拠法令	有	地方自治法			
根拠例規	有	地域自治区の設置に関する協議書			
関連計画・マニュアル	無				

【事業の概要】

春江地域自治区の区域に係ること及び春江総合支所が掌握する事務等について、地域住民の意見を反映させ、住民と行政の協働のまちづくりを推進します。

●地域振興事務事業
 春江自治区地域協議会に関する経費及び地域振興に関する事業を実施します。
 ○旅費（地域協議会委員実費弁償） 68千円
 ○需用費（地域協議会事務費・会議経費等） 81千円
 ○委託料
 ・事業運営委託料（ハートピア春江桜並木電気配線）378千円
 ・生活排水汚泥運搬等委託料 509千円
 ○負担金、補助及び交付金 6,000千円
 ・地域自治区イベント事業費補助金
 ・はるえいっちょらいでんすけ祭り事業補助金

【事業の目的・事業の概要等】

すぐにできる改善提案	はるえいっちょらいでんすけ祭りについて、祭り実行委員会に対し、自主財源の確保及び祭りの企画運営を充実し、集客力の増加につながるよう支援します。	
目標年度	平成28	年度
取組状況	はるえいっちょらいでんすけ祭りについて、実行委員会に対し、各種団体が多数参加し、保育園児から一般市民まで幅広い充実した「市民参加型」の祭りを企画するよう依頼しています。 ハートピア春江のイメージアップのため、磯部川沿いの桜並木にポンボリを設置してライトアップを実施します。	
中長期的に取り組むべき改善提案	はるえいっちょらいでんすけ祭りについて、実行委員会の組織の強化並びに各種団体、ボランティアスタッフ等の協力を得ながら春江の伝統的な祭りになるよう支援します。	
目標年度	平成30	年度
取組状況	はるえいっちょらいでんすけ祭りについて、実行委員会の後継者の育成並びに組織の強化を支援します。集客数を増やすため、広報紙・ホームページ・マスコミ等を利用し情報の発信に努めます。 磯部川の桜並木にポンボリを設置することによりハートピア春江のイメージアップに取り組みます。	

【担当】	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
【担当者評価】	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
【有効性】	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費								
【事業のコスト】	コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度					
			報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円					
			委託費	887	千円	373	千円	千円	千円					
			需用費	81	千円	103	千円	千円	千円					
			役務費	千円	千円	千円	千円	千円						
			その他	6,068	千円	6,071	千円	千円	千円					
			事業費合計	7,036	千円	6,547	千円	千円	千円					
			人件費	正職員	1.40	人	9,953	千円	1.40	人	9,839	千円	人	千円
			臨時職員	0.00	人	千円	0.00	人	千円	人	千円			
			人件費合計	1.40	人	9,953	千円	1.40	人	9,839	千円	人	千円	
	総事業費	16,989	千円	16,386	千円	千円	千円							
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円							
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円								
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円								
		地方債	千円	千円	千円	千円								
その他		千円	千円	千円	千円									
一般財源		16,989	千円	16,386	千円	千円	千円							
財源合計	16,989	千円	16,386	千円	千円	千円								

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	はるえいっちょらいでんすけ祭りが地域のさらなる活性につながるよう継続していきます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	実行委員会の役員も世代交代をし若い感性で企画運営を図っておりこの体制を維持していきます。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	祭りの認知度も高まり協賛金の確保も定着してきており現状で開催していきます。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	--	年度を目安
判断事由	現体制を維持していきます。			
すぐにできる改善提案	祭りの企画内容をさらに精査し誰もが参加できるパホーマンスを構築する。			
目標年度	--	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案	実行委員会の体制強化に努める。			
目標年度	--	年度		

指標名	単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
成果	はるえいっちょらいでんすけ祭り参加および集客数	人	目標値 30000 達成率 30000	目標値 30000 達成率 28000	目標値 30000 達成率 28000	目標値 30000 達成率 23000
			実績値 32000 106.67	実績値 28000 93.33	実績値 28000 93.33	実績値 23000 76.67
成果	地域協議会市長への活動報告書提出回数（隔年）	回	目標値 1 達成率 1	目標値 1 達成率 1	目標値 0 達成率 0	目標値 1 達成率 1
			実績値 1 100	実績値 1 100	実績値 0	実績値 1 100
活動	はるえいっちょらいでんすけ祭り総事業費に対する企業・団体協賛金等の割合	%	目標値 50.0 達成率 50.0	目標値 50.0 達成率 33.99	目標値 50.0 達成率 45.6	目標値 50.0 達成率 43.8
			実績値 41.64 83.28	実績値 33.99 67.98	実績値 45.6 91.2	実績値 43.8 87.6
活動	地域協議会議の開催回数	回	目標値 12 達成率 12	目標値 12 達成率 7	目標値 12 達成率 7	目標値 12 達成率 9
			実績値 6 50	実績値 7 58.33	実績値 7 58.33	実績値 9 75
			目標値 達成率	目標値 達成率	目標値 達成率	目標値 達成率
			実績値	実績値	実績値	実績値
			目標値 達成率	目標値 達成率	目標値 達成率	目標値 達成率
			実績値	実績値	実績値	実績値

【事業の概要】

【事業の目的・事業の概要等】

【事業のコスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	寄附市民参画基金事業 春江			事業コード	02010635121		
所管部署	地域振興課（春江支所）	電話	51-9401	記入者名	小林 英紀		
事業対象	市民、地域協議会						
総合計画	基本構想	住民とともに育むまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）		
	基本計画	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		事業種別	ハード事業		
実施主体	市	実施手段	市が直接実施	委託内容			
根拠法令	有	坂井市寄附市民参画基金条例					
根拠例規	有	坂井市寄附による市民参画条例施行規則					
関連計画・マニュアル	無						
事業の概要	「坂井市寄附市民参画基金」の地域政策メニューにおいて、春江自治区地域協議会の提案で選ばれた政策メニュー「ゆりの里グレードアップ事業」が目標額に達したため事業を実施する。ゆりの里公園の芝生広場に子ども達が気軽に遊べる遊具を設置し、「ゆりの里」をアピールしていける環境を整え、公園に対する愛着心を高める。						
	<p>●春江寄附市民参画基金事業 ゆりの里グレードアップ事業遊具設置工事</p> <p>○工事請負費（シーソー3基・サイン1箇所） 1,231千円</p>						
事業の目的・事業の概要等							

すぐにできる改善提案	事業について、市民に広報などを通じて周知することにより、寄附金の目標額達成を図ります。		
目標年度 平成33 年度			
取組状況	次期の目標が「はるえさん音頭の歌碑」の設置である事も含め、ふるさと納税のPRを推進します。		
中長期的に取り組むべき改善提案	市民が求めるものを設定することで市民の関心を高めて、基金の有効性を高めていきます。		
目標年度 平成33 年度			
取組状況	多くの市民が、ふるさと納税の寄付金を通してまちづくりに協力をしたくなるようなメニューの提案をしています。		

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	A
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A

予算	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費				
コスト	事業費	平成27年度		平成26年度		平成25年度		平成24年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		需用費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		その他	1,231 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		事業費合計	1,231 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	人件費	正職員	0.10 人	711 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.10 人	711 千円	人	千円	人	千円	人	千円
		総事業費	1,942 千円	千円	千円	千円	千円	千円		
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
地方債		千円	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		1,231 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
一般財源		711 千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	財源合計	1,942 千円	千円	千円	千円	千円	千円			

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成33	年度を目安
判断事由	寄附金の目標額達成まで継続します。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成33	年度を目安
判断事由	事業の趣旨に則り現状にて実施します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成33	年度を目安
判断事由	寄附金により事業実施のため、寄附金で完結できるよう計画します。			
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成33	年度を目安
判断事由	現状を維持します。			
すぐにできる改善提案	事業の目的の周知を推進します。			
目標年度	—	年度		
中長期的に取り組むべき改善提案	計画時と実際の実施時期の期間が相当あり、実施時期をある程度想定できるように目標設定を検討する。			
目標年度	—	年度		

事業の成果	指標名		単位	年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度	
	成果	寄附市民参画基金事業 ゆりの里グレードアップ事業遊具新設工事	台	目標値	3	達成率		達成率	
				実績値	3	100			
					目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
					実績値				
					目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
					実績値				
					目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
					実績値				
					目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
					実績値				
					目標値	達成率	達成率	達成率	達成率
					実績値				